

2月25日（火） 全校朝会 校長先生のお話です

～清新一小の自慢の一つは おいしい給食です～

おはようございます。お話をします。

先週5日間の班給食はどうでしたか。校長先生が観る限り、きちんと給食のマナーを守って食べていました。みなさんは、事前に説明すれば、それを守ろうと努力できる子供たちだということが、改めてわかりました。

さて、給食についてももう少しお話をします。清新一小の自慢の一つがおいしい給食です。江戸川区は自校給食と言って、自分の学校に調理場があり、そこで作られたものを給食として子供たちに提供しています。各学校の栄養士さんの工夫で色々なメニューがあり、校長先生の小学校時代とは比較にならないほど、おいしい給食が提供されています。特に清新一小の給食はおいしいと評判なんですよ。知っていましたか？みなさんが大人になった時に、小学校時代を懐かしいと思う事柄のひとつに、もう一度給食を食べてみたいな？と思う人がたくさんいると思います。もし、大人になっても給食が毎日のように食べたいと思う人は、公立の学校の先生になってください。今日から前向き給食に戻しますが、1日1日良く味わって食べてください。

今週は3学期で唯一全校で取り組む「6年生を送る会」があります。この行事もコロナ禍前のように、全員が体育館に入る5年ぶりの実施です。6年生に感謝の気持ちを込めて良い会にしましょう。また、28日金曜日は、6年生がお世話になった保護者のみなさん、先生方に感謝の気持ちを表す〔巣立ちの会〕があります。6年生のみなさん楽しみにしています。来てくれたみなさんが心地よい気持ちで帰れるような会にしてください。お話を終わります。